

■ PHPのImagickとImagickDraw関数一覧

作成:2016.08.23 yoshi

関数(メソッド)	内容	chk	サンプル・その他
Imagick クラス			
adaptiveBlurImage	adaptive blur (順応性にじみ) フィルタを画像に追加する		
adaptiveResizeImage	データに依存する三角測量にもとづいて画像のサイズを変更する		
adaptiveSharpenImage	順応して画像をシャープにする		
adaptiveThresholdImage	輝度の範囲にもとづいて各ピクセルの閾値を選択する		
addImage(\$source)	新しい画像を Imagick オブジェクトの画像リストに追加する Imagick オブジェクトの画像リストに追加します。この操作を行うと、イテレータがリストの最後尾に移動します。	○	
addNoiseImage	ランダムなノイズを画像に追加する		
affineTransformImage	画像を変換する		
animateImages	画像を動かす		
annotateImage	画像にテキストによる注記を加える		
appendImages	画像群を追加する		
autoLevelImage	Adjusts the levels of a particular image channel by scaling the minimum and maximum values to the full quantum range.	×	
averageImages	画像群を平均化する		
blackThresholdImage	閾値に満たないすべてのピクセルを黒にする		
blueShiftImage	Mutes the colors of the image to simulate a scene at nighttime in the moonlight.	×	
blurImage	blur (にじみ) フィルタを画像に追加する		
borderImage	画像の周りを枠線で囲む		
brightnessContrastImage	Change the brightness and/or contrast of an image. It converts the brightness and contrast parameters into slope and intercept and calls a polynomial function to apply to the image.	×	
charcoalImage	木炭画をシミュレートする		
chopImage	画像の一部を取り除き、切り詰める		
clampImage	Restricts the color range from 0 to the quantum depth.	×	
clear	Imagick オブジェクトに関連付けられたすべてのリソースをクリアする	○	\$img = new Imagick(); \$img->clear();
clipImage	8BIM プロファイルの最初のパスにそって切り取る	○	
clipImagePath	Restricts the color range from 0 to the quantum depth.	×	
clipPathImage	8BIM プロファイルの指定した名前のパスにそって切り取る		
clone	Imagick オブジェクトの完全なコピーを作成する imagick 3.1.0 で非推奨となり、かわりに clone キーワードを使う。	○	// imagick 2.x および 3.0 の場合 \$newImage = \$image->clone(); // 3.1.0 以降の場合 \$newImage = clone \$image;
clutImage	画像の色を置き換える		
coalesceImages	複数の画像を合成する		
colorFloodfillImage	対象にマッチする任意の点の色の変更する		
colorizeImage	塗りつぶし色と画像を混合する		
colorMatrixImage	Apply color transformation to an image. The method permits saturation changes, hue rotation, luminance to alpha, and various other effects. Although variable-sized transformation matrices can be used, typically one uses a 5x5 matrix for an RGBA image and a 6x6 for CMYKA (or RGBA with offsets). The matrix is similar to those used by Adobe Flash except offsets are in column 6 rather than 5 (in support of CMYKA images) and offsets are normalized (divide Flash offset by ひとつあるいは複数の画像をひとつにまとめる 一連の画像の各ピクセルのグレースケール値が、合成した画像の特定のチャネルの値となります。典型的なパターンでは 画像 1 => Red、画像 2 => Green、画像 3 => Blue などとなります。	×	
combineImages(\$channelType)	ひとつあるいは複数の画像の差を返す 複数の画像の中で最大の境界範囲を返す ある画像を再構築された画像と比較する ある画像を別の画像に合成する	△	
commentImage	コメントを画像に追加する		
compareImageChannels	ひとつあるいは複数の画像の差を返す		
compareImageLayers	複数の画像の中で最大の境界範囲を返す		
compareImages	ある画像を別の画像に合成する		
compositeImage(\$composite_object, \$composite_x, \$y [, \$channel = Imagick::CHANNEL_ALL])	compose : 合成演算子 x : 合成する位置の列オフセット y : 合成する位置の行オフセット channel : そのチャネルモードで使用可能なチャネル定数を指定	◎	\$img1 = new Imagick("image1.png"); \$img2 = new Imagick("image2.png"); \$img1->compositeImage(\$img2, imagick::COMPOSITE_COPYOPACITY, 0, 0);
__construct(\$files)	Imagick のコンストラクタ 指定した画像あるいは画像群用に Imagick のインスタンスを作ります。 files : 読み込みたい画像へのパス、あるいは複数のパスの配列、URL	◎	\$myurl = '/pdf/mypdf.pdf'; \$image = new Imagick(realpath(\$myurl).'[0]'); //[0]の指示するページを対象
contrastImage	画像のコントラストを変更する		
contrastStretchImage	カラー画像のコントラストを強調する		
convolveImage	独自の畳み込み関数を画像に適用する		
count	Returns the number of images.	×	
cropImage(\$width, \$height, \$x, \$y)	画像の一部を抽出する width : 抽出する幅 height : 抽出する高さ x : 抽出する領域の左上の X 座標 y : 抽出する領域の左上の Y 座標	○	\$img = new Imagick(realpath(\$imagePath)); \$img->cropImage('320', '240', '10', '30');
cropThumbnailImage(\$width, \$height)	切り取ってサムネイルを作成する 画像のサイズを拡大/縮小し、指定した範囲を中心から切り取り width : サムネイルの幅 height : サムネイルの高さ	○	\$img = new Imagick(realpath(\$imagePath)); \$img->cropThumbnailImage(80, 80);
current	現在の Imagick オブジェクトへの参照を返す		
cycleColorMapImage	画像のカラーマップを移動する		
decipherImage	画像を復号する		
deconstructImages	画像間の特定のピクセルの差を返す		
deleteImageArtifact	画像のアーティファクトを削除する		
deleteImageProperty	Deletes an image property.	×	
deskewImage	傾きを除去する		
despeckleImage	画像内のスペckルノイズを軽減する		
destroy	Imagick オブジェクトを破棄し、関連するリソースをすべて開放 このメソッドは非推奨であるので、Imagick::clear を使おう。	△	
displayImage	画像を表示する		
displayImages	画像あるいは画像シーケンスを表示する		
distortImage	さまざまな方式で画像を歪める		
drawImage	現在の画像上の ImagickDraw オブジェクトをレンダリングする		
edgeImage	画像の輪郭を強調する		
embossImage	グレースケール画像に三次元効果を施して返す		
encipherImage	画像を暗号化する		
enhanceImage	ノイズな画像の品質を向上させる		
equalizeImage	画像ヒストグラムを均等化する		
evaluateImage	式を画像に適用する		
exportImagePixels	画像の生のピクセルをエクスポートする		

関数(メソッド)	内容	chk	サンプル・その他
extentImage	画像のサイズを設定する		
filter	Applies a custom convolution kernel to the image.	×	
flattenImages	画像シーケンスをマージする		
flipImage	垂直方向に反転した画像を作成する 中心の x 軸を基準してピクセルを反転させ、垂直方向のミラー画像を	○	\$img = new Imageick(); \$img->flipImage();
floodFillPaintImage	対象にマッチする任意のピクセルの値を変更する		
flopImage	水平方向に反転した画像を作成する		
forwardFourierTransformImage	Implements the discrete Fourier transform (DFT) of the image either as a magnitude / phase or real / imaginary image pair.	×	
frameImage	三次元の枠線をシミュレートする		
functionImage	画像に関数を適用する		
fxImage	式を画像の各ピクセルに適用する		
gammaImage	画像をガンマ補正する		
gaussianBlurImage	画像をぼかす		
getColorspace	色空間を取得する		
getCompression	オブジェクトの圧縮形式を取得する		
getCompressionQuality	オブジェクトの圧縮品質を取得する		
getCopyright	ImageMagick API の著作権情報を文字列で返す		
getFilename	画像シーケンスに関連付けられたファイル名を取得する		
getFont	フォントを取得する		
getFormat	Imageick オブジェクトのフォーマットを取得する	○	
getGravity	gravity を取得する	○	
getHomeURL	ImageMagick のホーム URL を返す		
getImage	新しい Imageick オブジェクトを返す	○	
getImageAlphaChannel	画像のアルファチャンネルを取得する		
getImageArtifact	画像のアーチファクトを取得する		
getImageAttribute	Returns a named attribute.		
getImageBackgroundColor	画像の背景色を返す		
getImageBlob	画像シーケンスを blob で返す		
getImageBluePrimary	青が一番強い点を返す		
getImageBorderColor	画像の前景色を返す		
getImageChannelDepth	特定の画像チャンネルの深度を返す		
getImageChannelDistortion	画像のチャンネルを再構築した画像と比較する		
getImageChannelDistortions	チャンネルの歪みを取得する		
getImageChannelExtrema	ひとつあるいは複数の画像チャンネルの極値を取得する		
getImageChannelKurtosis	指定したチャンネルの尖度と歪度を取得します。このメソッドは、ImageMagick バージョン 6.4.9 以降で Imageick をコンパイルした場合に	×	
getImageChannelMean	平均値と標準偏差を取得する		
getImageChannelRange	チャンネルの範囲を取得する		
getImageChannelStatistics	画像の各チャンネルの統計情報を返す		
getImageClipMask	画像のクリップマスクを取得する		
getImageColorMapColor	指定したインデックスに対応する色マップ上の色を返す		
getImageColors	画像で使われている色の数を取得する		
getImageColorspace	画像の色空間を取得する		
getImageCompose	画像の合成演算子を返す		
getImageCompression	現在の画像の圧縮形式を取得する		
getImageCompressionQuality	現在の画像の圧縮品質を取得する		
getImageDelay	画像の遅延を取得する		
getImageDepth	画像の深度を取得する		
getImageDispose	画像の配置方法を取得する		
getImageDistortion	ある画像と再構築した画像を比較する		
getImageExtrema	画像の極値を取得する		
getImageFilename	シーケンス内の特定の画像のファイル名を返す		
getImageFormat	シーケンス内の特定の画像のフォーマットを返す		
getImageGamma	画像のガンマを取得する		
getImageGeometry	幅と高さを連想配列で取得する	○	\$img = new imageick(\$filename); \$geo=\$img->getImageGeometry(); \$size=\$geo['width']; \$sizey=\$geo['height'];
getImageGravity	画像の gravity を取得する	○	
getImageGreenPrimary	緑が一番強い点を返す		
getImageHeight	画像の高さを返す	○	
getImageHistogram	画像のヒストグラムを取得する		
getImageIndex	現在アクティブな画像のインデックスを取得する		
getImageInterlaceScheme	画像のインターレース手法を取得する		
getImageInterpolateMethod	画像の補間方法を返す		
getImageIterations	画像の反復を取得する		
getImageLength	画像の長さをバイト数で取得する		
getImageMagickLicense	ImageMagick のライセンスを文字列で返す		
getImageMatte	画像がマットチャンネルを持っているかどうかを返す		
getImageMatteColor	画像のマット色を返す		
getImageMimeType	Returns the image mime-type.	×	
getImageOrientation	画像の方向を取得する		
getImagePage	画像のページメトリを配列で返します。 配列のキーは "width"、"height"、"x" および "y" です。	○	\$img = new imageick(\$filename); \$size_ary = \$img->getImagePage(); \$size_x=\$size_ary['width']; //横サイズ \$size_y=\$size_ary['height']; //縦サイズ
getImagePixelColor	指定したピクセルの色を返す		
getImageProfile	指定した名前の画像プロファイルを返す		
getImageProfiles	画像プロファイルを返す		
getImageProperties	画像のプロパティを返す		
getImageProperty	指定した名前の画像のプロパティを返す		
getImageRedPrimary	赤が一番強い点を返す		
getImageRegion	画像の一部を抽出する		
getImageRenderingIntent	画像のレンダリング方向を取得する		
getImageResolution	画像の X 方向と Y 方向の解像度を取得する	○	
getImageBlob	すべての画像シーケンスを blob で返す		
getImageScene	画像のシーンを取得する		
getImageSignature	SHA-256 メッセージダイジェストを生成する		
getImageSize	画像の長さをバイト数で返す	○	\$img = new Imageick(\$image_src); \$size = \$img->getImageSize();
getImageTicksPerSecond	画像の ticks-per-second を取得する		
getImageTotalInkDensity	画像の総インク密度を取得する		
getImageType	画像の型を取得する	△	
getImageUnits	画像の解像度の単位を取得する		
getImageVirtualPixelMethod	仮想ピクセルメソッドを取得する		
getImageWhitePoint	色度が白い点を返す		
getImageWidth	画像の幅を返す		
getImageInterlaceScheme	オブジェクトのインターレース方式を取得する		
getImageIteratorIndex	現在アクティブな画像のインデックスを取得する		

関数(メソッド)	内容	chk	サンプル・その他
getNumberImages	オブジェクト内の画像の数を返す		
getOption	指定したキーに対応する値を返す		
getPackageName	ImageMagick パッケージ名を返す		
getPage	ページのジオメトリを返す		
getPixelIterator	MagickPixelIterator を返す		
getPixelRegionIterator	画像セクションの MagickPixelIterator を取得する		
getPointSize	ポイントサイズを取得する		
getQuantum	Returns the ImageMagick quantum range as an integer.	×	
getQuantumDepth	quantum depth を取得する		
getQuantumRange	ImageMagick quantum range を返す		
getRegistry	Get the StringRegistry entry for the named key or false if not set.	×	
getReleaseDate	ImageMagick のリリース日を返す		
getResource	指定したリソースのメモリ使用状況を返す		
getResourceLimit	指定したリソースの制限を返す		
getSamplingFactors	水平方向および垂直方向のサンプリング係数を取得する		
getSize	ImageMagick オブジェクトのサイズを取得する		
getSizeOffset	サイズのオフセットを返す		
getVersion	ImageMagick API のバージョンを返す		
haldClutImage	画像内の色を置換する		
hasNextImage	オブジェクトが次の画像を保持しているかどうかを調べる		
hasPreviousImage	オブジェクトが前の画像を保持しているかどうかを調べる		
identifyFormat	Replaces any embedded formatting characters with the appropriate image property and returns the interpreted text. See http://www.imagemagick.org/script/escape.php for escape sequences.	×	
identifyImage	画像を識別し、属性を取得する		
implodeImage	新しい画像をコピーとして作成する		
importImagePixels	画像のピクセルをインポートする		
inverseFourierTransformImage	Implements the inverse discrete Fourier transform (DFT) of the image either as a magnitude / phase or real / imaginary image pair.	×	
labelImage	ラベルを画像に追加する		
levelImage	画像のレベルを調節する		
linearStretchImage	画像の輝度を引き伸ばして飽和させる		
liquidRescaleImage	画像を動かす		
listRegistry	List all the registry settings. Returns an array of all the key/value pairs in the registry	×	
magnifyImage	画像を 2 倍に比例拡大する		
mapImage	画像の色を、参照画像の中の最も近い色に置き換える		
matteFloodfillImage	色の透明度を変更する		
medianFilterImage	デジタルフィルタを適用する		
mergeImageLayers	画像のレイヤーをマージする		
minifyImage	画像をその半分のサイズに比例縮小する		
modulateImage	明度、飽和度、色相を制御する		
montageImage	合成画像を作成する		
morphImages	複数の画像をモーフィングする		
morphology	Applies a user supplied kernel to the image according to the given morphology method.	×	
mosaicImages	画像からモザイクを作成する		
motionBlurImage	モーションブラーをシミュレートする		
negateImage	画像の色を打ち消す		
newImage(\$cols, \$rows, \$background [\$format])	新しい画像を作成し、MagickPixel の値を背景色として関連付け cols : 新しい画像のカラム数 rows : 新しい画像の行数 background : この画像で使用する背景色 format : 画像フォーマット	○	\$image = new Image(); \$image->newImage(100, 100, new ImagePixel('red')); \$image->setImageFormat('png');
newPseudoImage(\$cols, \$rows, \$pseudoString)	新しい画像をImageMagick 疑似フォーマットを使用して作成する cols : 新しい画像のカラム数 rows : 新しい画像の行数 pseudoString : 疑似画像定義を含む文字列	○	\$canvasType = "plasma:fractal"; \$image = new Image(); \$image->newPseudoImage(300, 300, \$canvasType); \$image->setImageFormat("png");
nextImage	次の画像に移動する		
normalizeImage	カラー画像のコントラストを強調する		
oilPaintImage	油絵をシミュレートする		
opaquePaintImage	対象にマッチする任意のピクセルの色を変更する		
optimizeImageLayers	画像の繰り返し部分を削除して最適化する		
orderedPosterizeImage	配列ディザリングを行う		
paintFloodfillImage	色にマッチするピクセルを変更する		
paintOpaqueImage	色にマッチするピクセルを変更する		
paintTransparentImage	色にマッチするピクセルを塗つぶし色に変更する		
pingImage	画像の基本属性を取得する		
pingImageBlob	手早く属性を取得する		
pingImageFile	画像の基本属性を手軽に取得する		
polaroidImage	ポラロイド写真をシミュレートする		
posterizeImage	指定した色数まで画像を減色する		
previewImages	画像処理用の適切なパラメータを手早く取得する		
previousImage	オブジェクト内の前の画像に移動する		
profileImage	画像のプロファイルを追加あるいは削除する		
quantizeImage	参照画像内の色を解析する		
quantizeImages	画像シーケンス内の色を解析する		
queryFontMetrics	フォントメトリクスを表す配列を返す		
queryFonts	設定したフォントを返す		
queryFormats	ImageMagick がサポートするフォーマットを返す		
radialBlurImage	画像にラジアルブラーを施す		
raiseImage	三次元のボタン風の効果をシミュレートする		
randomThresholdImage	コントラストの高い 2 色の画像を作成する		
readImage	ファイルから画像を読み込む		
readImageBlob	バイナリ文字列から画像を読み込む		
readImageFile	オープンしているファイルハンドルから画像を読み込む		
readimages	Reads image from an array of filenames. All the images are held in a single Image object.	×	
recolorImage	画像の色を変更する		
reduceNoiseImage	画像の輪郭をなめらかにする		
remapImage	画像の色を再配置する		
removeImage	画像リストから画像を削除する		
removeImageProfile	指定した名前の画像プロファイルを削除してそれを返す		
render	それまでのすべての描画コマンドをレンダリングする		
resampleImage	画像を指定した解像度でリサンプリングする		
resetImagePage	画像のページをリセットする		
resizeImage	画像のサイズを変更する		
rollImage	画像を補正する		
rotateImage	画像を回転する		
rotationalBlurImage	Rotational blurs an image.	×	

関数(メソッド)	内容	chk	サンプル・その他
roundCorners	画像の角を丸める		
sampleImage	ピクセルのサンプリングによって画像の倍率を変更する		
scaleImage(\$cols , \$rows [, \$bestfit = false])	画像のサイズを変更する cols : 新しい画像のカラム数 rows : 新しい画像の行数 bestfit : 幅と高さの両方を指定	○	
segmentImage	画像を分割する		
selectiveBlurImage	Selectively blur an image within a contrast threshold. It is similar to the unsharpen mask that sharpens everything with contrast above a certain threshold.	×	
separateImageChannel	画像からチャンネルを分離する		
sepiaToneImage	画像をセピア調にする		
setBackgroundImage	オブジェクトのデフォルト背景色を設定する		
setColorspace	色空間を設定する		
setCompression	オブジェクトのデフォルトの圧縮方式を設定する		
setCompressionQuality	オブジェクトのデフォルトの圧縮品質を設定する		
setFilename	画像を読み書きする前にファイル名を設定する		
setFirstIterator	Imagick イテレータを最初の画像に設定する		
setFont(\$font)	フォントを設定する font : フォント名あるいはファイル名	○	\$img->setFont("example.ttf");
setFormat	Imagick オブジェクトのフォーマットを設定する	○	
setGravity	gravity を設定する		
setImage	オブジェクト内の画像を置き換える		
setImageAlphaChannel	画像のアルファチャンネルを設定する		
setImageArtifact	画像のアーチファクトを設定する		
setImageAttribute	Description ?	×	
setImageBackgroundColor	画像の背景色を設定する		
setImageBias	画像を折りたたむ任意のメソッドについて画像のバイアスを設定する		
setImageBiasQuantum	Description ?	×	
setImageBluePrimary	青が一番強い点を設定する		
setImageBorderColor	画像の前景色を設定する		
setImageChannelDepth	特定の画像チャンネルの深度を設定する		
setImageClipMask	画像のクリップマスクを設定する		
setImageColorMapColor	指定した色マップインデックスの色を設定する		
setImageColorspace	画像の色空間を設定する		
setImageCompose(\$compose)	画像の合成演算子を設定する compose : 画像の合成演算子(合成演算子用定数を参照)	○	
setImageCompression	画像の圧縮を設定する		
setImageCompressionQuality	画像の圧縮品質を設定する		
setImageDelay	画像の遅延を設定する		
setImageDepth	画像の深度を設定する		
setImageDispose	画像の配置方法を設定する		
setImageExtent	画像のサイズを設定する		
setImageFilename	特定の画像のファイル名を設定する		
setImageFormat	特定の画像のフォーマットを設定する	○	
setImageGamma	画像のガンマを設定する		
setImageGravity(\$gravity)	画像の gravity を設定する gravity : (gravity定数を参照)	○	
setImageGreenPrimary	緑が一番強い点を設定する		
setImageIndex	イテレータの位置を設定する		
setImageInterlaceScheme	画像のインターレース手法を設定する		
setImageInterpolateMethod	画像のピクセル補間方式を設定する		
setImageIterations	画像の反復を設定する		
setImageMatte	画像のマットチャンネルを設定する		
setImageMatteColor	画像のマット色を設定する		
setImageOpacity(\$opacity)	画像の不透明度を設定する opacity : 透明度「1.0 が完全な不透明で、0.0 が完全な透明」	○	\$image = new Imagick('source.png'); \$image->setImageOpacity(0.7);
setImageOrientation	画像の方向を設定する		
setImagePage	画像のページのジオメトリを設定する		
setImageProfile	指定した名前の画像プロファイルを Imagick オブジェクトに追加する		
setImageProperty	画像のプロパティを設定する		
setImageRedPrimary	赤が一番強い点を設定する		
setImageRenderingIntent	画像のレンダリング方向を設定する		
setImageResolution	画像の解像度を設定する		
setImageScene	画像のシーンを設定する		
setImageTicksPerSecond	画像の ticks-per-second を設定する		
setImageType	画像の型を設定する	○	
setImageUnits	画像の解像度の単位を設定する		
setImageVirtualPixelMethod	画像の仮想ピクセルメソッドを設定する		
setImageWhitePoint	画像の色度が白い点を設定する		
setInterlaceScheme	画像の圧縮を設定する		
setIteratorIndex	イテレータの位置を設定する		
setLastIterator	Imagick イテレータを最後の画像に設定する		
setOption	オプションを設定する		
setPage	Imagick オブジェクトのページジオメトリを設定する		
setSize	ポイントサイズを設定する		
setProgressMonitor	Set a callback that will be called during the processing of the Imagick image.	×	
setRegistry	Sets the ImageMagick registry entry named key to value. This is most useful for setting "temporary-path" which controls where ImageMagick creates temporary images e.g. while processing PDFs.	×	
setResolution(\$x_resolution , \$y_resolution)	画像の解像度を設定する	○	\$image = new Imagick('source.png'); \$image->setImageResolution(72, 72);
setResourceLimit	特定のリソースの制限をメガバイト単位で設定する		
setSamplingFactors	画像のサンプリング係数を設定する		
setSize	Imagick オブジェクトのサイズを設定する		
setSizeOffset	Imagick オブジェクトのサイズのオフセットを設定する		
setType	画像タイプ属性を設定する		
shadeImage	3D 効果を作成する		
shadowImage	画像の影をシミュレートする		
sharpenImage	画像をシャープにする		
shaveImage	画像の輪郭からピクセルを刈り取る		
shearImage	平行四辺形を作成する		
sigmoidalContrastImage	画像のコントラストを調整する		
sketchImage	鉛筆画をシミュレートする		
smushImages	Takes all images from the current image pointer to the end of the image list and smushes them to each other top-to-bottom if the stack parameter is true, otherwise left-to-right.	×	
solarizeImage	画像にソラリゼーション効果を適用する		
sparseColorImage	色を補間する		

関数(メソッド)	内容	chk	サンプル・その他
spliceImage	無地の画像を作成する		
spreadImage	ブロック内の各ピクセルをランダムに移動する		
statisticImage	Replace each pixel with corresponding statistic from the neighborhood of the specified width and height.	x	
steganolImage	デジタル透かしを画像に埋め込む		
stereoImage	ふたつの画像を合成する		
stripImage	画像からすべてのプロパティやコメントを除去する		
subImageMatch	Searches for a subimage in the current image and returns a similarity image such that an exact match location is completely white and if none of the pixels match, black, otherwise some gray level in-between. You can also pass in the optional parameters bestMatch and similarity. After calling the function similarity will be set to the 'score' of the similarity between the subimage and the matching position in the larger image, bestMatch will contain an associative array with elements x, y, width, height that describe the matching region.	x	
swirlImage	画像の中心から、ピクセルを渦巻状にする		
textureImage	テクスチャ画像をタイル状に並べる		
thresholdImage	閾値にもとづいて個々のピクセルの値を変更する		
thumbnailImage(\$cols , \$rows [, \$bestfit = false [, \$fill = false]])	画像のサイズを変更する cols : 画像の幅 rows : 画像の高さ bestfit : 最大値を強制的に使用するかどうか fill : 塗りつぶすかどうか	○	<pre>\$img = new Imagick('source.png'); \$img->setbackgroundcolor('rgb(64, 64, 64)'); \$img->thumbnailImage(100, 100, true, true);</pre>
tintImage	色ベクトルを画像の各ピクセルに適用する		
_toString	Returns the image as a string.		
transformImage	切り取るサイズと画像のジオメトリを設定する便利なメソッド		
transformImageColorspace	Transforms an image to a new colorspace.		
transparentPaintImage	ピクセルを透過させる		
transposeImage	垂直方向に反転させた画像を作成する		
transverseImage	水平方向に反転させた画像を作成する		
trimImage	画像の輪郭を削除する		
uniqueImageColors	ある 1 色以外のすべての色のピクセルを削除する		
unsharpMaskImage	画像をシャープにする		
valid	現在のアイテムが有効かどうかを調べる		
vignetteImage	ビネットフィルタを画像に追加する		
waveImage	ウェーブフィルタを画像に適用する		
whiteThresholdImage	閾値に満たないすべてのピクセルを白にする		
writeImage(\$filename)	指定した名前で画像を書き込む filename : 画像を書き出すファイル名 (ファイルの拡張子で画像形式が決まります)	○	
writeImageFile(\$filehandle)	画像をファイルハンドルに書き出す filehandle : 画像を書き出すファイルハンドル	○	
writeImages(\$filename , \$adjoin)	画像あるいは画像シーケンスを書き込む filename : 書き出すファイル名 adjoin : マルチページファイルかどうか	○	<pre>\$multiTIFF = new Imagick(); \$files = scandir(\$mytifspath); foreach(\$files as \$f){ \$auxIMG = new Imagick(); \$auxIMG->readImage(\$mytifspath.\$f); \$multiTIFF->addImage(\$auxIMG); } \$multiTIFF->writeImages('multi.TIF', true);</pre>
writeImagesFile(\$filehandle)	フレームをファイルハンドルに書き出す filehandle : 画像を書き出すファイルハンドル	○	

ImagickDraw クラス			
affine	現在のアフィン変換行列を設定する		
annotation	画像上にテキストを描画する	○	
arc	円弧を描画する	○	
bezier	ベジエ曲線を描画する		
circle	円を描画する	○	
clear	ImagickDraw をクリアする		
clone	指定した ImagickDraw オブジェクトの完全なコピーを作成する	○	
color	画像上に色を描画する	○	
comment	コメントを追加する		
composite	現在の画像上に別の画像を合成する	○	
_construct	ImagickDraw コンストラクタ		
destroy	関連付けられたすべてのリソースを開放する		
ellipse	画像上に楕円を描画する	○	
getClipPath	現在のクリッピングパスの ID を取得する		
getClipRule	現在の多角形塗りつぶしルールを返す		
getClipUnits	クリップパスの単位の解釈を返す		
getFillColor	塗りつぶし色を返す		
getFillOpacity	描画時の透過度を返す		
getFillRule	塗りつぶしルールを返す		
getFont	フォントを返す		
getFontFamily	フォントファミリーを返す		
getFontSize	フォントのポイント数を返す		
getFontStretch	Gets the font stretch to use when annotating with text. Returns a StretchType.	x	
getFontStyle	フォントのスタイルを返す		
getFontWeight	フォントの重さを返す		
getGravity	テキストの配置時の gravity を返す		
getStrokeAntialias	現在の縁取りのアンチエイリアス設定を返す		
getStrokeColor	オブジェクトの縁取りに使用する色を返す		
getStrokeDashArray	パスの描画に使用する破線のパターンを表す配列を返す		
getStrokeDashOffset	破線パターンにおける破線の開始オフセットを返す		
getStrokeLineCap	開かれたサブパスを描画する際に使用する端点の形状を返す		
getStrokeLineJoin	パスの角を描画する際に使用する形状を返す		
getStrokeMiterLimit	マイターリミットを返す		
getStrokeOpacity	オブジェクトの枠線の透明度を返す		
getStrokeWidth	オブジェクトの枠線の描画に使用する線の幅を返す		
getTextAlignment	テキストの配置を返す	○	
getTextAntialias	現在のテキストのアンチエイリアス設定を返す		
getTextDecoration	テキストの装飾を返す	○	
getTextEncoding	テキストによる注記の際に使用するコードセットを返す		
getTextInterlineSpacing	Gets the text interword spacing.	x	
getTextInterwordSpacing	Gets the text interword spacing.	x	
getTextKerning	Gets the text kerning.	x	
getTextUnderColor	テキストの背景色を返す	○	
getVectorGraphics	ベクターグラフィックを含む文字列を返す		
line	直線を描画する	○	

関数(メソッド)	内容	chk	サンプル・その他
matte	画像の opacity チャンネル上に描画する		
pathClose	パス要素を現在のパスに追加する		
pathCurveToAbsolute	三次ベジエ曲線を描画する		
pathCurveToQuadraticBezierAbsolute	二次ベジエ曲線を描画する		
pathCurveToQuadraticBezierRelative	二次ベジエ曲線を描画する		
pathCurveToQuadraticBezierSmoothAbsolute	二次ベジエ曲線を描画する		
pathCurveToQuadraticBezierSmoothRelative	二次ベジエ曲線を描画する		
pathCurveToRelative	三次ベジエ曲線を描画する		
pathCurveToSmoothAbsolute	三次ベジエ曲線を描画する		
pathCurveToSmoothRelative	三次ベジエ曲線を描画する		
pathEllipticArcAbsolute	楕円弧を描画する		
pathEllipticArcRelative	楕円弧を描画する		
pathFinish	現在のパスを終了する		
pathLineToAbsolute	直線パスを描画する		
pathLineToHorizontalAbsolute	水平直線パスを描画する		
pathLineToHorizontalRelative	水平直線パスを描画する		
pathLineToRelative	直線パスを描画する		
pathLineToVerticalAbsolute	垂直直線パスを描画する		
pathLineToVerticalRelative	垂直直線パスを描画する		
pathMoveToAbsolute	新しいサブパスを開始する		
pathMoveToRelative	新しいサブパスを開始する		
pathStart	パス描画リストの開始を宣言する		
point	点を描画する		
polygon	多角形を描画する	○	
polyline	線分群を描画する		
pop	スタック内の現在の ImagickDraw を破棄し、事前に push された ImagickDraw を返す		
popClipPath	クリップパスの定義を終了する		
popDefs	定義リストを終了する		
popPattern	パターン定義を終了する		
push	現在の ImagickDraw をコピーしてスタックに格納する		
pushClipPath	クリップパスの定義を開始する		
pushDefs	後に続くコマンドが、処理の前に名前付き要素を作成することを示す		
pushPattern	後に続く opPattern() までのコマンドが、名前付きパターンを構成することを示す		
rectangle	矩形を描画する	○	
render	これまでのすべての描画コマンドを画像上にレンダリングする		
resetVectorGraphics	Resets the vector graphics.	×	
rotate	指定した回転を現在の座標空間に適用する		
roundRectangle	角が丸い矩形を描画する		
scale	倍率を調整する		
setClipPath	指定した名前のクリッピングパスを画像に関連付ける		
setClipRule	クリッピングパスで使用する多角形塗りつぶしルールを設定する		
setClipUnits	クリップパスの単位の解釈を設定する		
setFillAlpha	色やテキストチャによる塗りつぶしの際の透過度を設定する		
setFillColor	オブジェクトの塗りつぶしに使用する色を設定する		
setFillOpacity	色やテキストチャによる塗りつぶしの際の透過度を設定する		
setFillPatternURL	オブジェクトの塗りつぶしパターンとして使用する URL を設定する		
setFillRule	多角形の描画時に使用する塗りつぶしルールを設定する		
setFont	テキストによる注記を行う際に使用するフォントを設定する	○	
setFontFamily	テキストによる注記を行う際に使用するフォントファミリーを設定する		
setFontSize	テキストによる注記を行う際に使用するフォントのポイント数を設定する	○	
setFontStretch	テキストによる注記を行う際に使用するフォントの伸縮を設定する	○	
setFontStyle	テキストによる注記を行う際に使用するフォントのスタイルを設定する	○	
setFontWeight	フォントの重さを設定する		
setGravity	テキストの配置時の gravity を設定する		
setResolution	Sets the resolution.	×	
setStrokeAlpha	オブジェクトの枠線の透明度を指定する		
setStrokeAntialias	縁取りの枠線をアンチエイリアス処理するかどうかを制御する		
setStrokeColor	オブジェクトの縁取りに使用する色を設定する		
setStrokeDashArray	パスの描画に使用する破線のパターンを指定する		
setStrokeDashOffset	破線パターンにおける破線の開始オフセットを指定する		
setStrokeLineCap	開かれたサブパスを描画する際に使用する端点の形状を指定する		
setStrokeLineJoin	パスの角を描画する際に使用する形状を指定する		
setStrokeMiterLimit	マイターリミットを指定する		
setStrokeOpacity	オブジェクトの枠線の透明度を指定する		
setStrokePatternURL	オブジェクトの枠線の描画に使用するパターンを設定する		
setStrokeWidth	オブジェクトの枠線の描画に使用する線の幅を設定する		
setTextAlignment	テキストの配置を指定する		
setTextAntialias	テキストをアンチエイリアス処理するかどうかを制御する		
setTextDecoration	装飾を指定する		
setTextEncoding	テキストのコードセットを指定する		
setTextInterlineSpacing	Sets the text interline spacing.	×	
setTextInterwordSpacing	Sets the text interword spacing.	×	
setTextKerning	Sets the text kerning	×	
setTextUnderColor	背景の矩形の色を指定する		
setVectorGraphics	ベクターグラフィックを設定する		
setViewbox	キャンバス全体の大きさを設定する		
skewX	現在の座標系を水平方向に傾ける		
skewY	現在の座標系を垂直方向に傾ける		
translate	現在の座標系に変換を適用する		

ImageMagickの定数

作成: 2016.08.23 yoshi

定数	内容
合成演算子用定数	
imagemagick::COMPOSITE_DEFAULT	デフォルトの合成演算子
imagemagick::COMPOSITE_UNDEFINED	未定義の合成演算子
imagemagick::COMPOSITE_NO	合成演算子が定義されていない
imagemagick::COMPOSITE_ADD	画像と画像を足し合わせます。
imagemagick::COMPOSITE_ATOP	元の画像と同じ形で、ぼんやりとした画像を重ねます。
imagemagick::COMPOSITE_BLEND	画像を混ぜ合わせます。
imagemagick::COMPOSITE_BUMPMAP	COMPOSITE_MULTIPLYと同じですが、まず最初に元画像をグレースケールに変換し
imagemagick::COMPOSITE_CLEAR	対象の画像を透明にします。
imagemagick::COMPOSITE_COLORBURN	対象の画像を暗くして元画像を反映させます。
imagemagick::COMPOSITE_COLORDODGE	対象の画像を明るくして元画像を反映させます。
imagemagick::COMPOSITE_COLORIZE	合成する画像を用いて画像をカラー化します。
imagemagick::COMPOSITE_COPYBLACK	黒を元画像から対象画像にコピーします。
imagemagick::COMPOSITE_COPYBLUE	青を元画像から対象画像にコピーします。
imagemagick::COMPOSITE_COPY	元画像を対象画像の上にコピーします。
imagemagick::COMPOSITE_COPYCYAN	シアンを元画像から対象画像にコピーします。
imagemagick::COMPOSITE_COPYGREEN	緑を元画像から対象画像にコピーします。
imagemagick::COMPOSITE_COPYMAGENTA	マゼンタを元画像から対象画像にコピーします。
imagemagick::COMPOSITE_COPYOPACITY	透明度を元画像から対象画像にコピーします。
imagemagick::COMPOSITE_COPYRED	赤を元画像から対象画像にコピーします。
imagemagick::COMPOSITE_COPYYELLOW	黄を元画像から対象画像にコピーします。
imagemagick::COMPOSITE_DARKEN	対象画像を暗くします。
imagemagick::COMPOSITE_DSTATOP	対象画像のうち元画像の内部にあるものを元画像と合成し、対象画像を置き換えま
imagemagick::COMPOSITE_DST	対象画像をそのままにしておきます。
imagemagick::COMPOSITE_DSTIN	元画像の内部で対象画像を置き換えます。
imagemagick::COMPOSITE_DSTOUT	元画像の外部で対象画像を置き換えます。
imagemagick::COMPOSITE_DSTOVER	対象画像で元画像を置き換えます。
imagemagick::COMPOSITE_DIFFERENCE	ふたつの色のうち、明るいほうから暗いほうを引きます。
imagemagick::COMPOSITE_DISPLACE	対象画像のピクセルを、元画像で定義されたようにシフトします。
imagemagick::COMPOSITE DISSOLVE	元画像を対象画像の中に分解します。
imagemagick::COMPOSITE_EXCLUSION	imagemagick::COMPOSITE_DIFFERENCEと似た効果を施しますが、コントラストはそれよりやや低くなります。
imagemagick::COMPOSITE_HARDLIGHT	元の画像の色に応じて、色を掛け合わせます。
imagemagick::COMPOSITE_HUE	対象画像の色相を、元画像で指定したように変更します。
imagemagick::COMPOSITE_IN	元画像を対象画像の中に合成します。
imagemagick::COMPOSITE_LIGHTEN	対象画像の明度を、元画像で指定したように上げます。
imagemagick::COMPOSITE_LUMINIZE	対象画像を、元画像で指定したようにルミナイズします。
imagemagick::COMPOSITE_MINUS	元画像を対象画像から引きます。
imagemagick::COMPOSITE_MODULATE	対象画像の輝度、彩度および色相を、元画像で指定したように調節します。
imagemagick::COMPOSITE_MULTIPLY	対象画像を元画像に掛け合わせます。
imagemagick::COMPOSITE_OUT	元画像の外部を対象画像に合成します。
imagemagick::COMPOSITE_OVER	元画像を対象画像にかぶせます。
imagemagick::COMPOSITE_OVERLAY	元画像を対象画像にオーバーレイさせます。
imagemagick::COMPOSITE_PLUS	元画像を対象画像に加えます。
imagemagick::COMPOSITE_REPLACE	対象画像を元画像で置き換えます。
imagemagick::COMPOSITE_SATURATE	対象画像を、元画像で指定したようにしみこませます。
imagemagick::COMPOSITE_SCREEN	The source and destination are complemented and then multiplied and then replaced the destin
imagemagick::COMPOSITE_SOFTLIGHT	元画像の指定に応じて、画像を明るくしたり暗くしたりします。
imagemagick::COMPOSITE_SRCATOP	元画像のうち対象画像の内側にある部分を、対象画像の上に合成します。
imagemagick::COMPOSITE_SRC	元画像を対象画像にコピーします。
imagemagick::COMPOSITE_SRCIN	元画像のうち対象画像の内側にある部分で、対象画像を置き換えます。
imagemagick::COMPOSITE_SRCOUT	元画像のうち対象画像の外部にある部分で元画像を置き換えます。
imagemagick::COMPOSITE_SRCOVER	元画像で対象画像を置き換えます。
imagemagick::COMPOSITE_SUBTRACT	元画像の色を対象画像から引きます。
imagemagick::COMPOSITE_THRESHOLD	指定した閾値で、元画像を対象画像に合成します。
imagemagick::COMPOSITE_XOR	元画像のうち対象画像の外側にある部分と、対象画像のうち元画像の外側にある部分
	を合成します。
DISPOSE 定数	
imagemagick::DISPOSE_UNRECOGNIZED	認識不可能
imagemagick::DISPOSE_UNDEFINED	未定義
imagemagick::DISPOSE_NONE	なし
imagemagick::DISPOSE_BACKGROUND	背景
imagemagick::DISPOSE_PREVIOUS	前
COLOR * 定数	
imagemagick::COLOR_BLACK	黒
imagemagick::COLOR_BLUE	青
imagemagick::COLOR_CYAN	シアン

定数	内容
imagemagick::COLOR_GREEN	緑
imagemagick::COLOR_RED	赤
imagemagick::COLOR_YELLOW	黄色
imagemagick::COLOR_MAGENTA	マゼンタ
imagemagick::COLOR_OPACITY	色の透過度
imagemagick::COLOR_ALPHA	色のアルファ値
imagemagick::COLOR_FUZZ	ファズ
GRAVITY 定数	gravity(重心)プロパティを設定
GRAVITY_NORTHWEST	左上(北西)を中心
GRAVITY_NORTH	上(北)を中心
GRAVITY_NORTHEAST	右上(北東)を中心
GRAVITY_WEST	左(西)を中心
GRAVITY_CENTER	中心(真ん中)を中心
GRAVITY_EAST	右(東)を中心
GRAVITY_SOUTHWEST	右下(南西)を中心
GRAVITY_SOUTH	下(南)を中心
GRAVITY_SOUTHEAST	左下(南東)を中心